

『奥手な彼女と…とろけるようなキスを』

ASMR 脚本

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6 ・しほ
- 7 ・あなたの同級生の女の子で恋人。 17 歳。
- 8 ・あなたが初めての恋人であり、1 週間前にあなたからの告白を受けて
- 9 付き合うことになった。
- 10 ・おとなしい性格で、中々自分の意見を言えないが、あなたへの想いは本物で、
一歩関係性を進めたいと考えている。
- 11
- 12
- 13 ・あなた
- 14 ・しほと同じ学校に通う学生。
- 15 ・隣の席になったしほと話しているうちに彼女のことを好きになり、
- 16 付き合うことになった。
- 17 ・しほ程ではないが、奥手であり、付き合った後も中々関係性を進められずにいる。
- 18
- 19
- 20

21	【奥手な彼女と…とろけるようなキスを】
22	
23	→ 帰り道に
24	
25	場所…しほの家の前
26	
27	・一緒に学校から帰るあなた達。
28	・しほの家の前に到着する。
29	
30	⑤近
31	「家、ついちゃったね」
32	「今日も送ってくれてありがとう…」
33	・名残惜しそうに
34	「あなたと一緒に帰ると、あつという間に家についちゃう…」
35	
36	・あなたも同じような気持ち的なことを伝える
37	・間
38	
39	・少しだけ緊張した様子で
40	「あ…あつという間って言えば…さ」
41	「今日で付き合って1週間…だね。こっちもあつという間…だね」
42	「…それでさ」
43	「その…今日はちょっとそのお祝い…についてわけじゃないんだけど…その…」
44	
45	・あなた、してみたいことって？ 的な反応
46	・間
47	
48	・緊張しながら
49	「…もしかしたら、私達にはまだ早いのかもかもしれないけど」
50	「えっと、その…キ…キ…」
51	
52	・間
53	
54	・絞り出すように
55	「キス…」
56	
57	・間
58	
59	⑥近↓⑦近
60	「んっ、ご、ごめんね！ 急にこんな事言っちゃって…」
61	「でも、でもね？」
62	「その…私も、あなたの彼女さんとして、ちゃんとしたって思って…」 「だから…恋人らしいことに…挑戦してみたいの」

⑦近↓⑥近

・あなたの目を見つめながら
「だ、駄目…かな？」

・あなた、驚きながらもしほの提案に賛成
・間

・安心したように

「…ありがとう」

「はあ…勇気を出して、言ったかいたあったよ…」

「だって、だって…断られたらどうしよ…って心配だったんだもん」

「うん、それじゃあ…」

・間

・少しだけ恥ずかしそうに

「キス…しよ？」

・しほ、あなたの前に立ち

SE ⑥近・下側…足音

・緊張から息が荒くなり

「ふう…ふう…んっ…ふう…んっ…」

・間

・深呼吸を始めるしほ

「すーはー…すーはー…んんう…」

・間

・照れながらもじもじ

「ご、ごめんね…いざ、しようと思ったら…緊張しちゃって…」

「ねえ…その…よかったらなんだけど、あなたから…してくれない…かな？」

・もじもじしながら

「本当、ごめんね…でも、私…これ以上は…」

「だから、お願い…」

「私、目瞑ってるから…」

・間

105 ・あなた、しほにキス

106 SE ⑥近・下側：足音

107 ・しほ、あなたの唇を受け入れて

108 「…んっ、ちゅっ…」

109 「ふうう…はあ…」

⑥接

110 ・あなた、顔を離し

111 ・間

⑥接↓⑥近

112 「今、キス…」

113 「しちゃった…ね」

114 「えへへ…♡ 嬉しい…」

115 「もっと、もっと…して？」

116 ・あなた、しほにキス

117 ・しほ、あなたとのキスに夢中になり

118 「んっ、ちゅう…んふっ…」

119 「はあ…はあ…もっと、もっと…」

120 「んちゅっ…ちゅっ…ちゅうう…んちゅっ…」

121 「ちゅっ、ちゅっ、んちゅっ、はう…んふっ、ちゅっ♡ ちゅっ♡ ちゅううっ♡」

122 ・興奮した様子で

123 「はあ…はあ…キス、すごいね…」

124 「1回する毎に胸がポカポカして…幸せになっちゃっ♡」

125 「次は…もう少し、長く…してみない？」

126 「あなたを…感じたいの」

⑥接↓⑥近

127 ・あなた、しほにキス

128 ・夢中な様子で、キス

129 「んふう♡ ちゅっ、ちゅっ、んちゅう…ちゅぷっ、んっ…

130 ふうっ、ちゅぷっ、ちゅぱ…ちゅうっ！」

131 「ちゅっ、ちゅっ、ちゅうっ、んっ♡ ちゅっ、ちゅっ…んちゅっ、ちゅううっ♡」

132 ・キスを終えて

133 ・少しだけ息が乱れ

134 「んっふっ、ふはあ…はあ、はあ、はあ…」

135 「えへ、ずっどずっど、あなたを感じたくて…止まらなくなっちゃった」

⑥接↓⑥近

147 「ふう…ふう…ふう、ふう…」

148

149 ・今度はしほがあなたに顔を近づけ

SE ⑥近・下側…足音

150

151 ・照れながら

152 「ん…もう、止められないかも…」

⑥近↓⑥接

153

154 ・キス開始

155 「んちゅっ、ちゅっ、ぷちゅっ…はあ、はあ♡」

156 「ちゅっ、ちゅっ…ちゅっ、ふっ♡ ふっ♡ ちゅうっ！ ちゅううっっ！」

157 「んっ、はあ、はあ…んちゅっ！ ちゅうっ！ んっ♡ ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ！」

158

159 ・夢中になって止まらなくなり

160 「ちゅ…んっ！ ちゅっ、ちゅっ…はあ、はあ♡ ちゅっ、ちゅっ、ちゅ！」

161 「ん…っ…ちゅっ…んっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅううっ…ぷはあっ…」

162 「はあ、はあ…はあ…♡ んっ、ふうう…」

163

164 ・あなた、キス途中で舌を入れる

165 ・しほ、突然のディープキスに驚きながらも、受け入れて

166 「んふっ、んっ！ れろっ…ふううっ！ んっ、んんっちゅっ、れろ…ちゅっ…んちゅっ…」

167 「ちゅぷっ、ふっ…んんん♡ んちゅっ、れろれろ…れちゅっ…ちゅぷっ…れろれろ…」

168 「れろちゅっ♡ はあ…♡ れろ、れろ…んちゅっ、れろちゅううっ♡」

169

170 ・キス、終わり

171 ・息を荒らげながらも興奮気味に

172 「はあ！ はあ！ んっ…はあ、はあ！」

173 「今のは…エッチだよお…」

⑥接↓⑥近

174

175 ・あなた、嫌だった？ 的な質問

・間

176 「ううん…すごい興奮した…しちゃった」

177 「キス、もつとしよ？」

178

179 ・あなた達、ディープキスを再開

・ディープキスで感じながら

180 「んっ…れろれろ…れろ、ちゅっ…ちゅぷちゅっ…れろ、んれろ、ちゅっ♡」

181 「はむっ、んれろ、れろれろ…れろちゅっ♡ んちゅっ、ふっ…んんっ♡」

⑥近↓⑥接

182

183

184

185

186

187

188

189 「れろれろ、れりゆちゅっ…んちゅぶ…ぷちゅっ、ちゅうう♡」

190
191
192
193
194
195
196
197
198
199
200
201
202
203
204
205
206
207
208
209
210
211
212
213
214
215
216
217
218
219
220
221
222
223
224
225
226
227
228
229
230

・キスを終えて

⑥接↓⑥近

・口元から唾液が伝っていることに気づき

「はあ、はあ…あっ！ えっちな糸…引いちやってる」

「えへへ…あなたと繋がってるって感じがして…本当、幸せ」

「もっと、早くすれば良かったなあ…」

「だって、これ…癖になっちゃうもん」

・しほ、あなたに顔を近づけ

「こんなこと覚えたら…幸せ過ぎて…止められなくなっちゃう♡」

⑥近↓⑥接

・デープキス、開始

「んっ…ちゅっ…ちゅっ…ちゅうう♡」

「んふっ、れろ…れりゆれりゆ…れろちゅっ…ちゅぶっ、んふっ…んんっ！」

「はあ、はあ…れろれろ、ちゅぷちゅっ…ちゅっ♡ ちゅっ♡ んっ…れろれろ…」

「れろじゅちゅっ…ふっ…んんっ！ んっ、ああ…れりゆ…ちゅう…♡」

・興奮しながら

「ずっと…ずっとしていたいよお…」

「もっと、たくさん…しよ♡ しよ♡」

・デープキス開始

「んっ…ちゅっ、ちゅううっ…はあ、んふっ♡ ちゅぶ、ちゅじゅっ、んんっ♡」

「ん、れろれろ…れろれろ…れろちゅっ、んふっちゅっ！ ん、ちゅううっ！」

「はあはあ、んっ、ちゅっ、れろれろ…れろちゅっ、じゅちゅれちゅっ…んちゅっ…ふうう♡」

・キスを終えて

「はあ、はあ…なんだかクラクラしてきちゃったよお…」

「って、もう結構時間経っちゃった？」

「うん…しようがないから、次のキスで最後にしよっか…」

「いくよ？」

・夢中になりながらデープキス

「はむっ…んちゅ、ちゅっ、れろれろ…れろじゅっ…ちゅっ…んふっ、はむっ…」

「んんっ！ んっ♡ んっ♡ んじゅれりゆちゅっ♡ れろれろ、れおれおれろ…！」

「ふっ、ふーっ…んんっ！ はあっ、れろれろ…あむうっ♡ んんっ♡ れろちゅっ！

れろちゅっ！ んちゅっ、れっちゅうう…」

・感じてしまい、軽イキ

「んんっ、ふっ、ふうう♡♡」

⑥接↓⑥近

・口を離し

「あっ…ぷはぁ、はぁ、はぁ、はぁ…」

「私、今…気持ち良すぎて…んんっ♡」

・とろけた感じで

「はぁ…たくさん、キスしちゃったね♡」

「これからは…一緒に帰った時は、こうしてキスしようね」

「毎日、毎日…思い出を作っていききたいから」

「約束だよ？」

・奥手な彼女と…とろけるようなキスを END (1881)